

ヒルズ・ロード・コーラス 第5回 定期演奏会  
The 5th Regular Concert

Giuseppe Verdi  
ジュゼッペ ヴェルディ  
MESSA DA REQUIEM  
レクイエム

指揮：大貫 浩史  
conductor: Hiroshi Ohnuki

ソプラノ：高島 敦子 メゾ・ソプラノ：三宮 美穂 テノール：馬場 崇 バス：押見 春喜  
soprano: Atsuko Takashima, mezzo soprano: Miho Sannomiya, tenor: Takashi Baba, bass: Haruki Oshimi

合唱：ヒルズ・ロード・コーラス  
chorus: Hill's Road Chorus

管弦楽：新交響楽団  
orchestra: The New Symphony Orchestra



2017年 10月 29日 (日)

開場 /14:00 開演 /14:30

2:30pm, October 29th, 2017 Doors open at 2:00pm

新宿文化センター大ホール

(東京都新宿区新宿 6-14-1 Tel:03-3350-1141)

Shinjuku Bunka Center

address: 6-14-1 Shinjuku, Shinjuku-ku

入場料金 / 全席自由席 3000 円  
admission : ¥3,000 (non-reserved for all seats)

申込先 / チケットぴあ

URL <http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=1727300>

問合せ / Hill's Road Chorus <mail@nucky.me> (平尾 / 石川 / 渡邊)

- 都営大江戸線・東京メトロ副都心線【東新宿駅】A3出口より徒歩5分
- 東京メトロ丸ノ内線・副都心線【新宿三丁目駅】E1出口より徒歩7分
- 都営新宿線【新宿三丁目駅】C7出口より徒歩10分
- JR・小田急線・京王線【新宿駅】より徒歩15分
- 西武新宿線【西武新宿駅】より徒歩15分



# 2012年、道を一本、つくりました。ヒルズ・ロードにはいのちが溢れています。

(第一回定期演奏会プログラムより 大貫浩史)

## 合唱団：ヒルズ・ロード・コーラス（通称ヒロコン）

ヒルズ・ロード・コーラスは、美しい調和を大切に、常に完璧なる高みを目指す大貫浩史に惹かれる仲間が集まり結成されました。プロ団員と共に高いレベルで演奏することで互いを高めあひながら、ジャンル、時代、言葉、地域を越えた名曲の演奏を続けています。その活動はフォーレ、モーツァルト、ラター「レクイエム」、ブラームス「ドイツレクイエム」、チルコット「ウェンセスラス」、ブルックナー、バーバー、メシアン、林光、木下牧子らの合唱曲、きよこの夜、プーランクのモテットからマライアキャリアーまで世界各国の有名無名のクリスマスキャロル、ヴェルディのオペラ「ドン・カルロ」「イル・トロヴァトーレ」への出演、パレエとのコラボレーションと多岐に渡っています。2016年には、ロッシェニ歌劇場管弦楽団とともにモーツァルト「レクイエム」のイタリア（ペーザロ・ローマ）演奏旅行を行っています。



### 指揮者：大貫 浩史

早稲田大学理工学部化学科および東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。テノール歌手としての活動は多岐にわたり、日本内外の主要オーケストラとの共演も多い。7年間の東京混声合唱団在籍を経て、現在は合唱指揮および声楽アンサンブル活動に重点を置き、古楽から現代、クラシックからポップスまで幅広いジャンルでの指揮・演奏・レコーディング活動を行う。男声アンサンブル「八咫鳥(やたがらす)」メンバー。

映画「日本と原発」（河合弘之監督・2014年）では、新垣隆と共にその音楽を制作、オーケストラ作品を指揮・録音。麻生合唱団、早稲田大学混声合唱団 OBOG 合唱団、ネオ・パウロニア、アゼリア女声コーラス、まきばメルクワイヤーなど、10数団体を指揮指導。ももいろクローバーZ 東響コーラスをさいたまスーパーアリーナ(2011)・国立競技場(2014)で指揮。GUCCI 主催チャリティーイベント(2014)では両国国技館中央で東北・東京の高校生約200人を指揮。2016年3月の「バチカンより日本へ祈りのレクイエム公演」（東日本大震災復興支援活動）では当ヒルズ・ロード・コーラスを率いてペーザロロッシェニ歌劇場・バチカン聖パウロ大聖堂・チヴェタヴェッキア日本聖殉教者教会にてモーツァルト「レクイエム」他を演奏・指揮、NHK ニュースに取り上げられる。同年7月の麻生合唱団定期演奏会にて、ヴィヴァルディ・プーランク・ラターそれぞれの「グローリア」を東京フォルトゥーナ室内管弦楽団と演奏。これが初めてのオーケストラ指揮となった。当ヒルズ・ロード・コーラスを2012年に立ち上げ、豊かな音楽経験と知性・情熱・技術・ユーモアを惜しみなく注ぐ。Japan Chorus Force 代表。JCDA 日本合唱指揮者協会会員。



### ソプラノ：高島 敦子

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時に同声会賞受賞。同大学院独唱科を首席で修了。第79回日本音楽コンクール入選。

バッハ「ロ短調ミサ」、モーツァルト「ハ短調ミサ」、ベートーヴェン「第九」、ブラームス「ドイツレクイエム」など数多くのソリストを務める。金聖響指揮、東京フィルハーモニー交響楽団とモーツァルト「モテット」を共演。ニューヨーク、カーネギーホールにてモーツァルト「レクイエム」のソリストを務める。

オペラでは「フィガロの結婚」スザンナ、「ドン・ジョヴァンニ」ジュエルリーナ、「メリー・ウイドウ」ハンナ・ヴァランジェンス他多数の演目を演じる。小澤征爾指揮、サイウ・キネン・フェスティバル松本のヤナーチェク「利口な女狐」では、雌鶏ホホルカ役で軽妙な動きと厳格な歌唱を好演した。

日本演奏連盟主催のソロコンサートを東京文化会館にて開催。2014年にアンサンブルグループ彩美歌を結成。木下牧子作品を中心にコンサートを行い好評を得ている。軽井沢少年少女合唱団、宇都宮少年少女合唱団、緑友ハーモニー指導者。合唱団ステラヴォイストレーナー。東京成徳大学中学高等学校非常勤講師。日本演奏連盟会員。

### メゾ・ソプラノ：三宮 美穂

東京藝術大学音楽学部声楽科。同大学院修士課程（オペラ科）修了。

日生劇場「ジャンニススキ」ツイータ、「皇帝ティートの慈悲」アンニオ、「魔笛」侍女3・童子3、「カヴァレリアルスティカーナ」ローラ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル・魔女、「こうもり」オルロフスキー侯爵など多数のオペラに出演。また「忘れられた少年」ミゲル、「あまんじゃくとうりこひめ」あまんじゃくなど邦人作品にも実力を発揮し容姿などからズボン役には定評がある。

コンサート・ソリストとしても、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ロッシェニ「スタハトマーテル」、バッハ「ロ短調ミサ」「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」など、さまざまな宗教曲、オーケストラ作品に出演し、日本各地で活躍の場を広げている。

また、精力的に日本歌曲にも取り組み、多数のコンサートに出演。現在はオペラ、コンサートでソリストとして演奏活動するかたわら、多くの合唱指導、ヴォイストレーナーとしても活躍中。

Ensemble COTIOL(アンサンブル・コティオール)メンバー。大分二期会、二期会会員。



### テノール：馬場 崇

東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院修士課程オペラ科修了。第39回日伊声楽コンクール第2位。第36回イタリア声楽コンクールにてシエナ大賞受賞。平成19年度文化庁新進芸術家海外留学研修生として渡伊。ヴェネツィア、トレヴィーゾに留学。横浜オペラ未来プロジェクトにてM. ハンペ演出モーツァルトの「コシ・ファン・トゥッテ」「セヴィリアの理髮師」「フィガロの結婚」に出演。オペラでは他に「イドメネオ」タイトルロール、「愛の妙薬」ネモリーノ、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「蝶々夫人」ピンカートン、「マノン・レスコー」デ・グリュエ、「トスカ」カヴァラドッシ、「トゥーランドット」カラフ、「仮面舞踏会」リッカルド、「ドン・カルロ」「オテロ」タイトルロールとして出演。またヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、グノー「聖テチーリア荘厳ミサ曲」、ストラヴィンスキー「プルチネッタ」、ロッシェニ「荘厳ミサ曲」等の公演にソリストとして出演。日本声楽アカデミー会員。

の公演にソリストとして出演。日本声楽アカデミー会員。

### バスバリトン：押見 春喜

国立音楽大学声楽科卒業。オラトリオではヘンデル「メサイア」、バッハ「ヨハネ受難曲」、ベートーヴェン「第九」他、ミサ、レクイエム等多数のバスソロを演奏。

オペラでは、モンテヴェルディ「オルフェオ」などの古楽作品を始め、モーツァルト、ロッシェニ、ドニゼッティ、プッチーニ、レハールなどの歌劇・喜歌劇や、ヴェルディ、チレア、トマ、ベルク「ルル」などの現代の作品や、邦人作曲の創作オペラ「泣いた赤鬼」、「御柱」、「おこんじょうり」等にも主要な役所で多数好演を重ねている。また声の出演も多く、ナレーションや、N響メンバーによるストラヴィンスキー「兵士の物語」では1人4役の語りを整然と演じ好評を得る。その傍ら、コンテンポラリーダンサーとのジャムセッションや、メディアでは、CM出演、CX系アニメキャラクターソング収録、東宝系「のだめカンタービレ」挿入歌、ゲーム音楽「ファイナルファンタジー」などツアーやDVDを収録。様々なジャンルのアーティストとの共演も多い。



### 管弦楽：新交響楽団

新交響楽団は1956年に創立されたアマチュアオーケストラです。音楽監督・故芥川也寸志の指導のもとに旧ソ連演奏旅行、ストラヴィンスキー・パレエ三部作一挙上演、10年におよぶ日本の交響作品展（1976年にサントリー音楽賞を受賞）、ショスタコーヴィチ交響曲第4番日本初演など意欲的な活動を行ってきました。

またマーラーの交響曲全曲シリーズ（山田一雄指揮、1979～90）、ベルリン芸術週間への招聘・邦人作品演奏（石井真木指揮、1993）、伊福部昭米寿記念演奏会（2002）、石井真木遺作「幻影と死」完全版初演（高岡健指揮、2004）、ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」演奏会形式公演（飯守泰次郎指揮、2006）など、幅広い活動を積極的に展開しています。